

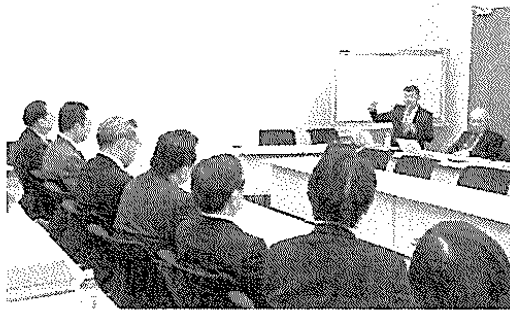
# 成長促すインフラ投資

土木学会  
会長ら 削減は先進国で日本だけ

公明党の復興・防災部会  
(部長 高木陽介衆院議員)、国土交通部会(部長 赤羽一嘉衆院議員)は6日、衆院第2議員会館で合同会議を開き、大石久和土

木学会会長と内閣官房参与の藤井聡京都大学大学院教授から、今後のインフラ(社会基盤)投資のあり方などについて意見を聞いた。大石氏は、「この20年間、

(右奥手前から)大石、藤井両氏の見解を聞いた合同会議 6日 衆院第2議員会館



先進国でインフラ投資を削減したのは日本だけだ」と指摘。インフラ投資について、「民間投資が活発になり、地域経済を活性化する」と主張した。藤井氏は、防災インフラ投資の重要性に言及し、「経済再生とデフレ脱却にも効果がある」と

語った。  
出席議員からは、「地方への投資を増やしていくべき」などの意見が出された。